

新学習指導要領 「生きる力」と大学教育

新学習指導要領「生きる力」は高等学校において平成25年度入学生から(数学及び理科は平成24年度入学生から)実施されており、大学は平成27年度から「生きる力」のもとで数学と理科の高校教育を受けてきた新入生を迎えます。そこでこのFD研究会では、あらためて新学習指導要領「生きる力」のめざすことを理解し、高校教育における実践例のご紹介もいただきながら、大学が取り組むべきカリキュラム改善や学生指導の方向について考えます。幅広い皆様の参加をお待ちしております。

日時 **12月6日(金) 13:00~15:15**

場所 **名古屋工業大学 23号館 1階 2311教室**
(〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町)

入場無料
参加申し込みは必要ありません

13:00~13:05 **開会の挨拶** 名古屋工業大学 創造教育開発オフィス長 大原 繁男

13:05~13:35 **名古屋工業大学における共通教育** 創造教育開発オフィス

13:35~13:55 **愛知県立一宮高等学校における取り組み**

(1) 「生きる力」と一宮高校SSH

川口 一郎 氏 愛知県立一宮高等学校教諭 (SSH企画部主任)

(2) 新学習指導要領による高校の学習指導の変化

稲守 将基 氏 愛知県立一宮高等学校教諭

14:00~15:00 **特別講演**

新学習指導要領「生きる力」のめざすこと

清原 洋一 氏

文部科学省 初等中等教育局 視学官

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官

略歴：筑波大学大学院（物理学研究科）にて理学修士取得後、茨城県立高等学校教諭、茨城県教育研修センター指導主事を経て、2002年2月より国立教育政策研究所 教育課程調査官、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、2013年4月より視学官。

中学校理科、高等学校理科の学習指導要領および解説の編纂、教育課程実施状況調査、特定の課題に関する調査、全国学力・学習状況調査等の国内調査の問題作成や分析などにかかわる。また、国際学力調査 PISA 及び TIMSS にも国内委員としてかかわる。

著書に、『中学校理科 学力向上6つの授業改善』（共著）東洋館出版 2007 他

15:00~15:15 **質疑応答**

主催／名古屋工業大学 工学教育総合センター 創造教育開発オフィス

協賛／工科系コンソーシアム(愛知工業大学・大同大学・豊田工業高等専門学校・名古屋工業大学)

交通アクセス JR中央線 鶴舞駅、地下鉄鶴舞線 鶴舞駅 東へ徒歩約7分

お問い合わせ **名古屋工業大学** TEL 052-735-5066 E-mail gakumu-tan@adm.nitech.ac.jp